

1 - 医薬品

1. においの違いを書きとめておこう

<i>d</i> -メントール		l-メントール	
<i>d</i> -カンファー		l-カンファー	
<i>d</i> -リモネン		l-リモネン	

2. 医薬品が人類に与えた恩恵

まとめ（画面の内容をメモしておこう）

3. 利用上の問題点・注意すること

4-1. 医薬品の種類は、何種類くらいあるか？

4-2. 副作用の症状は、何種類くらいあるか？

5 . サリドマイド薬害事件 Thalidomide

- ・ サリドマイドは西ドイツの製薬会社が開発し、副作用の少ない鎮静、睡眠薬として1957年(昭和32)10月にコンテルガンの名で市販された薬剤である。日本でも翌58年、模倣して独自の製造方法でサリドマイド剤がつくられ、1月に商品名イソミンなどとして発売された。
- ・ 催奇形作用があり、妊婦が服用すると胎児に影響し、奇形児アザラシ肢症(サリドマイド児)が生まれた。当初、製薬会社はなかなかこの事実をみとめず、ドイツでサリドマイド剤が販売停止、回収となったのは1961年11月であった。被害者は西ドイツだけで3000人以上にのぼり、欧州にも広がって世界最大の薬害事件とされる。日本では、世界で販売停止となってからも半年以上にわたり販売がつづけられたうえ回収も徹底されず、309人の認定患者がいる。ただし、これらの被害者数は認定児の数で、実際は死産も多い。奇形の原因をサリドマイドと告発したW. レンツは約30%が死産であることから、世界の被害者数を5800人と推定している。(Microsoft(R) Encarta(R) Reference Library 2003.より引用)
- ・ 催奇形性のあるのは、
- ・ 鎮静・睡眠作用のあるのは、

6 . 光学異性体とは、

- ・ 鏡像の関係にある異性体
- ・ 不斉炭素原子があると存在する
- ・ 物理的・化学的性質は、ほぼ同じ
- ・ 平面偏光を回転する方向(旋光度)が逆になる
- ・ 光学異性体2つが混ざったものをラセミ体という
- ・ 普通の化学反応では、ラセミ体ができる
- ・ 光学異性体の片方だけつくるのは、難しい
- ・ 片方だけつくることを不斉合成という

* 光学異性体の表示法

D と L d と l R と S (+) と (-)

生物は、光学異性体を区別している！

7 . 偏光とは、

- ・ 偏光板を通した光で、

8 . 副作用をなくすために

個人としては、3.でまとめた注意事項を守ると同時に、

..... が、重要！
研究者・製薬会社としては、

..... など、副作用の少ない医薬品の合成法を開発することも重要！

厚生労働省などは、